

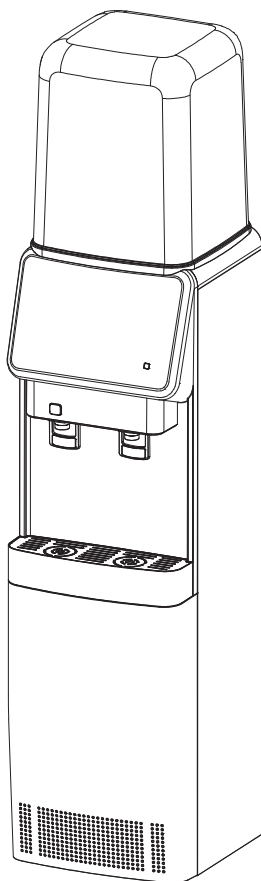
サプリメント in ウォーター

MCMのめぐみ

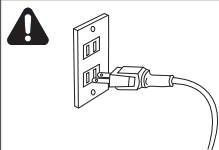
WATER DISPENSER

ウォーターサーバー

取扱説明書



電源の仕様を確認
してください！



容量に合わない電源の使用は
機械の故障の原因となるお
それがあります。

容量に合わない電源の使用は機械の故障の原因
となるおそれがあります。

ヒーター過熱防止機能(バイメタル、手動復帰)の使用で、安全で
自動温度制御機能で使用が便利です。

節電機能(ECO MODE)- プレミアムタイプ

ECO SENSORが光の明るさを感知して夜間にはECO MODEに
自動的に切り替わります。(機能不要時は後面スイッチoff)

経済性/実用性

簡単な設置方法ですぐにご使用いただけます。

殺菌機能(UVランプ)- プレミアムタイプ

内部に設置されたUVランプが水中の細菌を殺菌してきれいな
水を飲むことができます

※ 連続で使用すると、水が十分に冷たかない、または熱くないこ
とがあります。しばらくしてからご使用ください。

※ ECO MODEは周辺の光を感知して作動します。
多少明るい場所では該当機能が作動しないこともあります。

参考：製品の電源の仕様を確認してください。

- ・ 容量に合わない電圧の使用はウォーターサーバーの故障の原因に
なります。
- ・ 漏電による感電事故を防ぐために、必ず接地したコンセントに連
結してください。

参考：ウォーターサーバーはご家庭やオフィス、
店舗やホテルなどの屋内環境でご使用ください。

準備編

安全のための注意事項	3
設置する	3
電源関連	4
使用する	5
掃除する	7
設置方法	8

使用編

使用前の確認事項	9
各部の名称	10
動作および表示部	11

その他

掃除およびメンテナンス	12
故障お問い合わせ前の確認事項	13
製品規格	14

参考：本製品は安全関連責任者の監督または指導がない限り、
肉体、感覚または精神的な能力が低下した人や
経験および知識が不足している人(児童含む)が使う
ように製作されていません。

安全のために次の事項を必ず守ってください。

次の事項は使用者の安全を守り、財産上の損害を防ぐための内容です。必ず読んでからご使用ください。

警告

お守りいただけない場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれがあります。

注意

お守りいただけない場合、使用者が負傷または深刻な負傷を負うおそれがあります。

- ❗ 必ず守らなければならない事項を表示します。
- 🚫 禁止される行為または行動を表示します。
- ⚡ 感電予防のための接地表示です。
- 🔌 電源を遮断してくださいという表示です。
- 🚫 分解禁止表示です。

■ 設置する

警告



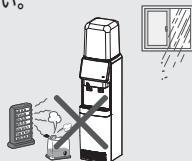
湿気、ホコリの多い所、水(雨水)がはねる所に設置しないでください。

- ▶ 感電、火災の原因になります。

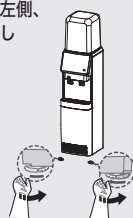


引火物質の近くや湿気、油、ホコリ、直射日光、水(雨水)または漏出ガスに露出したところに製品を設置しないでください。

- ▶ 感電、火災の原因になります。



製品が傾かないように前面の左側、右側の水平調節脚を手で調整してください。
傾く場合、騒音が発生するおそれがあります。



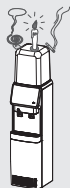
■ 設置する

注意



ロウソク、タバコの火などをウォーターサーバーの上に置いたり、製品を引火物質の近くに設置したりしないでください。

- ▶ 感電、火災の原因になります。



ウォーターサーバーを移動する際は電源コードを抜き、排水栓と前面のレバーを使って水をすべて抜いた後、製品を立てて移動してください。

- ▶ あふれた水または損傷した電源コードは火災または感電の原因になります。
- ▶ 横にして移動すると製品損傷の原因になります。



製品後面と壁面の間に少なくとも15cm以上の間隔を置いて設置してください。



ウォーターサーバーを移動する前に水平調節脚を右に完全に締めてください。

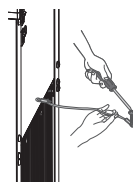
- ▶ 手でウォーターサーバーの底をつかましないでください。鉄板でできた底、ねじまたはその他鋭い部分によって怪我をすることがあります。



参考

不安定な床に設置する場合、ウォーターサーバー後面の壁固定線をご使用ください。(図参照)

- ▶ 倒れる心配のない平たい床に設置することを推奨します。



安全のために次の事項を必ず守ってください。

- ・ウォーターサーバーは主に家庭用でご使用ください。
- ・サービスは資格のある技術者に依頼してください。

長期間使用したウォーターサーバーの安全を点検してください！



こんな症状
があります
か？

- 突然電源が入らない。
- 電源コードやコンセントがととても熱い。
- 電源コードが裂けているまたは変形していて、製品の使用中に焦げた臭いがする。
- 常に床に水がたまっている。
- ビリッとする電気衝撃を感じる。
- 上記以外の異常または故障がある

ウォーター
サーバーの
使用を中止
してくださ
い。

- 安全のために電源を遮断し、サービスセンターに安全点検を依頼してください。
- ウォーターサーバーを勝手に修理しないでください。

■ 電源関連

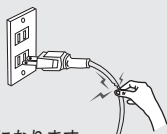


警告



損傷した電源コードやたるんだコンセントは使用しないでください。電源供給のために接地したコンセントをご使用ください。

電源供給のために接地したコンセントをご使用ください。

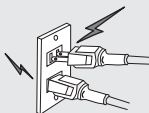


- ▶ 感電または火災の原因になります。



定格以外の電源を使ったり一つのコンセントに複数の製品を一緒に使ったりしないでください。

- ▶ 感電または火災の原因になります。



乾いた布を使って電源コードまたは連結部品の異物(ホコリ、水など)を定期的に除去してください。

- ▶ 感電または火災の原因になります。

- ▶ 除去する際に濡れた布は使用しないでください。



電源プラグまたはコードが損傷した場合、サービスセンターにお問い合わせください。



■ 電源関連



注意



雷が鳴り出したり稲妻が走る場合、または製品を長期間使用しない場合、操作部の運転/停止ボタンを使って電源を切ってください。

- ▶ 感電または火災の原因になります。



安全のために次の事項を必ず守ってください。

次の事項は使用者の安全を守り、財産上の損害を防ぐための内容です。必ず読んでからご使用ください。

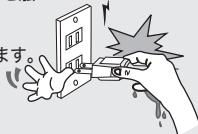
■ 使用する

⚠ 警告



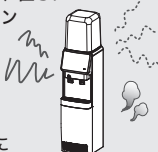
濡れた手で電源プラグを触らないでください。

- ▶ 感電の原因になります。



製品から変な音がしたり焦げた臭いがしたり煙が出たりしたら、直ちに電源を遮断してサービスセンターにご連絡ください。

- ▶ 感電または火災の原因になります。



製品内の電気部品に水や異物が入った場合、直ちに電源を遮断してサービスセンターにご連絡ください。

- ▶ 感電または火災の原因になります。



パイプから冷媒が漏れる場合、製品を引火物質から速に離れた後、換気してください。

- ▶ 火災または爆発の原因になります。



温水は非常に熱いので触らないでください。

- ▶ 子供が火傷しないように特に注意してください。



可燃性スプレー、引火物質およびドライアイスなどの温度に敏感な物質、または薬品、化学材料を使ったり製品の近くに置いたりしないでください。また、製品の近くに揮発性または発火性物質(ベンゼン、シンナー、プロパンガスなど)を置かないでください。

- ▶ 火災または爆発の原因になります。
- ▶ ウォーターサーバーは飲料水供給用です。



製品が浸水した場合、サービスセンターにご連絡ください。

- ▶ 感電または火災の原因になります。



製品をご自身で分解、修理または変更しないでください。

- ▶ 定格ヒューズ以外のもの(銅、針金など)を使用しないでください。

- ▶ 修理または再設置時、サービスセンターにご連絡ください。

- ▶ 感電、火災、故障または傷害の原因になります。



冷媒ガスが漏出したら、製品や電源プラグを触らずに直ちに換気してください。

- ▶ 換気扇は使用しないでください。
- ▶ 発火して爆発または火災の原因になります。



包装材は子供が触らないようにするが廃棄してください。

- ▶ 子供が包装材を使うと窒息などの事故のおそれがあります。



水の代わりに薬品、化学材料または薬草につけた水(高麗人参など)を使用しないでください。

- ▶ ウォーターサーバーは飲料水供給用なので、薬品または化学材料などは変質して使用者に致命的な危険を与えるおそれがあります。



安全のために次の事項を必ず守ってください。

- ・ウォーターサーバーは家庭用でのみご使用ください。
- ・サービスは資格のある技術者に依頼してください。

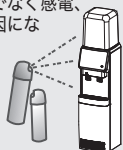
■ 使用する

⚠ 注意



製品に殺虫剤、芳香剤などの可燃性スプレーをかけないでください。

- ▶ 人体に害になるだけでなく感電、火災または故障の原因になります。



製品に水がない状態で温水スイッチをつけないでください。

- ▶ 冷温水タンクに水がなければ、過熱による火災または故障の原因になります。



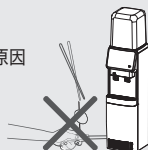
水受けはできる限り頻繁に空にしてください。

- ▶ 水垢が発生して悪臭することがあります。



製品の下に手、足または金属棒(箸など)を入れないでください。

- ▶ 感電または傷害の原因になります。



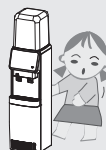
濡れた手で製品を動作しないでください。

- ▶ 感電の原因になります。



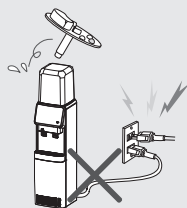
製品に上がつたりぶら下がったりしないでください。

- ▶ 破損して負傷するおそれがあります。



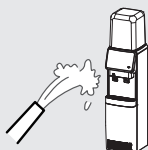
電源を連結した状態で水分離板を除去しないでください。

- ▶ 感電、傷害または故障の原因になります。



製品に水をかけないでください。

- ▶ 故障または感電の原因になります。



安全のために次の事項を必ず守ってください。

次の事項は使用者の安全を守り、財産上の損害を防ぐための内容です。必ず読んでからご使用ください。

■ 掃除する

⚠ 警告

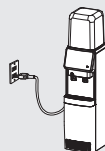
掃除のために製品に水を直接かけたりベンゼン、シンナーまたはアルコールなどを使ったりしないでください。アルカリまたは酸性溶液、工業用洗剤、芳香剤またはアセートで掃除すると、プラスチック表面の表示または印刷が消えたり変形、よじれまたは損傷したりすることがあります。

▶ 感電または火災の原因になります。



掃除またはメンテナンスする前には電源プラグを抜いて十分に冷ましてください。

▶ 感電または傷害の原因になります。



■ 掃除する

⚠ 注意

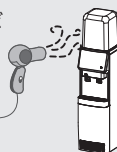
コンデンサのホコリを除去してください。

▶ たまったホコリは熱放射の障害になります。



製品内部にヘアドライヤーなどの電気製品を使用しないでください。

▶ 感電または火災の原因になります。

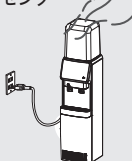


■ その他

⚠ 注意

製品から変な臭いがしたり煙が出たりする場合、直ちに電源を切ってサービスセンターにご連絡ください。

▶ 感電または火災の原因になります。



製品の外部または内部を過剰にこすったり、傷つけたりしないでください。製品が損傷するおそれがあります。

▶ 感電または火災の原因になります。



■ 冷媒に関する注意事項

- 本製品は可燃性天然ガスR-134aを冷媒として使用します。製品の運搬中に損傷しないように注意してください。
- 冷媒の漏出時、発火の可能性を減らすために、使われた冷媒の量により空間が必要です。(R-134a 8g当たり1m)
使われている冷媒の量は冷却器の外部ラベル(ステッカー)に表示されています。

■ 廃棄時の注意事項

- 本製品は可燃性天然ガスであるイソブタン(R-134a)を冷媒として使うので、該当官庁または市町村役場に連絡して安全に廃棄してください。
- 廃棄する際にパイプを損傷させないでください。

安全のために次の事項を必ず守ってください。

- ・ウォーターサーバーは家庭用でのみご使用ください。
- ・サービスは資格のある技術者に依頼してください。



注意

ガス管または電話線に接地しないでください。

■ 接地

漏電による感電を防ぐために接地が必要です。

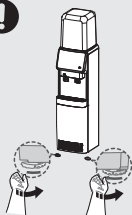
<コンセントに接地端子がある場合>

- ▶ 別途に接地する必要がありません。
- ▶ 接地線は金属の水道管または接地線路に連結してください。



■ 水平調節方法(設置時)

平らでない床にウォーターサーバーを設置する場合、製品や水タンクが揺れることがあります。
水平調節脚は製品の左側と右側にそれぞれ一つずつあります。

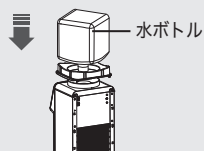


製品が傾かないように前面の左右下端の水平調節脚を手で調整してください。

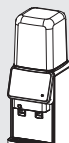
- ▶ 傾いたまま設置すると騒音の原因になります。

使用準備事項

- 1 まずウォーターサーバーの上に水ボトルをセットします。



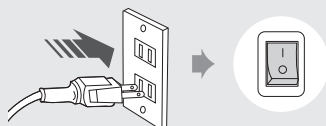
- 2 ウォーターサーバーにボトルカバーを被せます。



- 3 ウォーターサーバーから水が出てくるまで温水レバーを押します。



- 4 電源プラグをさして温水スイッチをつけます。



- 5 ウォーターサーバーから水を受けます。



温水



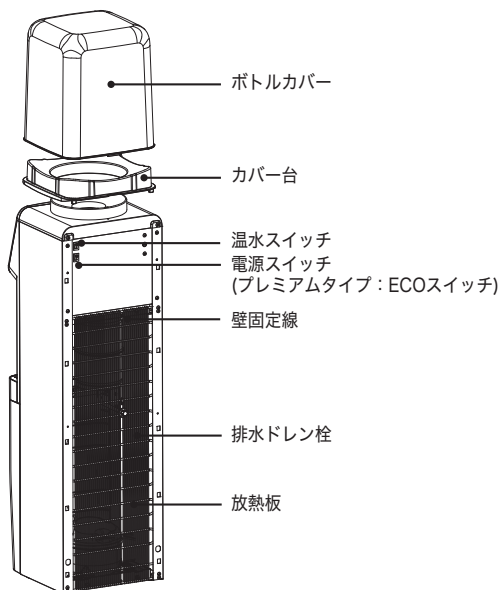
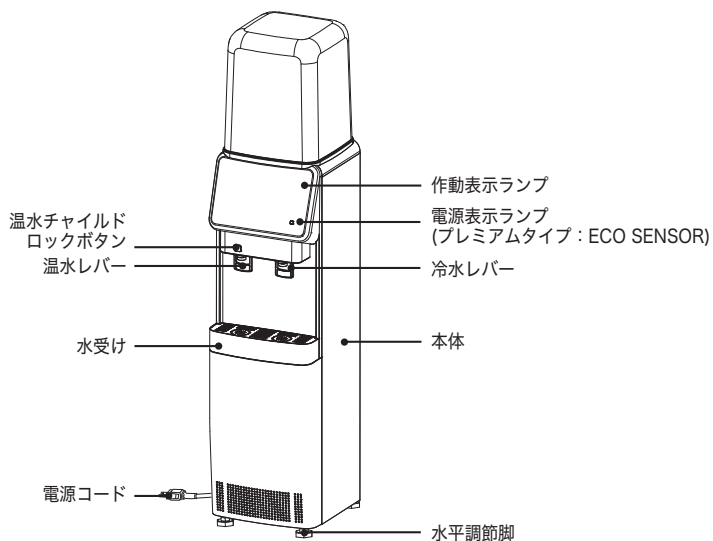
冷水

チャイルドロック解除のボタンを押して温水レバーにコップを当てて押します。

冷水レバーにコップを当てて押します。

※ 電源プラグをさして電源および温水スイッチをつけた後、約15分間待ちます。
温水/冷水が設定温度に到達します。

■ 各部の名称



基本機能の案内

表示ランプの機能を知り、ウォーターサーバーを100%活用してください。



UVランプ(プレミアムタイプ)



温水ランプ



冷水ランプ



電源ランプ(プレミアムタイプ : ECO SENSOR)

■ UV殺菌表示ランプ(プレミアムタイプ専用)

- ▶ 電源プラグをさせばUV殺菌表示ランプが点灯し、冷水タンク内部の殺菌が始まります。

■ 温水表示ランプ

- ▶ 電源プラグをさした後、温水スイッチをつければ温水表示ランプがつき、温水タンク内部のヒーターが水を温め始めます。
- ▶ 温水を使用しない場合でも、温水スイッチは切らないでください。

■ 冷水表示ランプ

- ▶ 電源プラグをさせば冷水表示ランプが点灯し、コンプレッサーが作動します。

■ ECO MODEセンサー(プレミアムタイプ専用)

- ▶ ECO SENSORは周辺の明るさを感知します。設定された明るさ以下を1分以上感知すると、自動で電源を遮断して電気を節約します。
- ▶ 明るさが設定されたレベル以上になれば、温水機能が自動で再作動します。



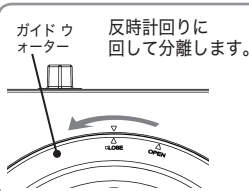
参考

ECO MODEが解除された直後には温水/冷水が冷めていることがあるので、約15分後にご利用ください。

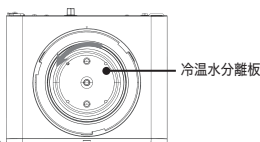
■ 掃除およびメンテナンス



前面のレバーを使って水がすべて出るまで抜いてください。



反時計回りに回して分離します。



▶ 冷水タンク
温水に濡らした布で拭きます。



▶ 外部
プラスチック専用洗剤と濡れた布で拭きます。

▶ 水受け
随時確認して中性洗剤で拭きます。

▶ 温水および冷水バルブ
濡れた布で拭いた後、乾いた布で拭き取ります。

1 温水および電源スイッチを切った後、電源プラグを抜き、水ボトルを上持ち上げて抜いてください。

▶ 水ボトルに水が入っている場合、水があふれることがあるので、水を使い切った後に抜いてください。

2 内部に残っている温水が熱いので、冷ましてから排水ドレン栓を開けて水を完全に抜いてください。

▶ 火傷するおそれがあるので注意してください。

3 製品上部のガイドウォーターを反時計回りに回して外し、冷水タンク内部の冷水分離板を反時計回りに回して分離してください。

▶ 分離する際、手を怪我することがあるので注意してください。

4 温水排水口側に道具や水受けを用意した後、冷水タンクに水を注いで洗浄してください。

▶ きれいな水で2-3回反復洗浄します。

5 温水の排水ドレン栓を組み立てた後、冷水および温水タンクに水を満たしてください。

▶ 冷水タンクに水を入れれば、温水タンクにも水が入ります。

6 排水ドレン栓を開けて水を抜き、冷水レバーを押して冷水タンクの水を完全に抜きます。

▶ 4-6番を2回以上繰り返して洗浄してください。

7 洗浄が完了すれば排水栓を組み立て、冷水分離板を時計回りに回して組み立てます。

▶ 分離板を組み立てる際に真っすぐ立てれば、ねじが滑らかに締まります。

8 最後に、ガイドウォーターを時計回りに回して組み立て、掃除を終えます。



掃除する際に製品の内部に水が入らないように注意してください。
漏電、感電または故障の原因になります。

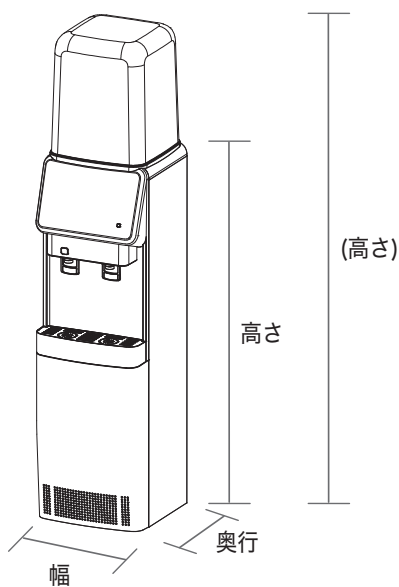


掃除後には一日程度作動状態と漏水の有無を確認してください。
異常がある場合、サービスセンターにご連絡ください。

故障お問い合わせをする前に次の事項を確認してください。

症 状	確 認
温水が熱くありません。	▶ 供給電源の電圧と周波数が定格電圧と合うか確認してください。 ▶ 温水ランプに電源が入るか確認し、製品後面の温水スイッチがついているか確認してください。 ▶ 連続的に多量の水を取水する場合、温水温度が低くなります。しばらくしてからご使用ください。
冷水が冷たくありません。	▶ 供給電源の電圧と周波数が定格電圧と合うか確認してください。 ▶ 冷水ランプに電源が入るか確認し、製品後面の電源スイッチがついているか確認してください。 ▶ 連続的に多量の水を取水する場合、冷水温度が高くなります。
冷水しか出ません。	▶ 温水タンクが過熱すると、安全装置がヒーターの電源を安全に遮断します。サービスセンターにご連絡ください。
水が流れる音がします。 (歯磨きの音またはごろごろする)	▶ 冷媒が流れたり霜が溶けて流れる音です。故障ではないので安心してご使用ください。
製品から水が漏れます。	▶ 電源プラグを抜いた後、水ボトルを抜いてサービスセンターにご連絡ください。

区 分	基 本 仕 様
有効内容積	温水2L、冷水3.2L
重量 (製品重量)	17Kg
外形寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	300 x 320 x 1,025(1,353)mm



※ 本取扱説明書はウェブサイトアクセスしてダウンロードすることができます。

